

平成30年度木津川市一般会計 補正予算第6号（専決）について（概要）

総務部財政課

平成30年度補正予算第6号は、歳入及び歳出とも実績見込みに応じ補正するものである。市税、各種譲与税・交付金や地方交付税の増加による一般財源の確保や、入札差金などによる歳出予算の減額によって生じた剰余財源を活用することで、財源対策としての基金繰入金を圧縮することができたものの、補正後の基金繰入金は10億円以上となった。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	297億1,350万4,000円
補正額	△9億642万1,000円（△3.1%減）
補正後	288億708万3,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎市税

市民税個人現年課税分	3,230万0,000円増
市民税法人現年課税分	4,244万1,000円増
固定資産税現年課税分	2,600万0,000円増
軽自動車税現年課税分	380万0,000円増
市たばこ税	791万9,000円増
都市計画税現年課税分	493万0,000円増

◎各種譲与税・交付金

地方譲与税	479万0,000円増
利子割交付金	373万2,000円増
配当割交付金	△777万3,000円減
株式等譲渡所得割交付金	△2,278万7,000円減
地方消費税交付金	3,188万2,000円増
ゴルフ場利用税交付金	△341万9,000円減

自動車取得税交付金	2, 0 7 7 万 0, 0 0 0 円増
普通交付税	1, 3 2 7 万 3, 0 0 0 円増
特別交付税	2, 9 9 6 万 5, 0 0 0 円増
◎使用料及び手数料	
幼稚園使用料・通園バス使用料	△ 5 4 9 万 6, 0 0 0 円減
家庭系可燃ごみ処理手数料	5 5 8 万 0, 0 0 0 円増
◎国庫支出金	
子どものための教育・保育給付費国庫負担金	△ 1, 8 8 2 万 6, 0 0 0 円減
生活保護費国庫負担金	△ 5, 8 5 0 万 0, 0 0 0 円減
公共土木施設災害復旧費国庫負担金	2 5 4 万 5, 0 0 0 円増
道路新設改良事業費国庫補助金	1, 2 2 1 万 8, 0 0 0 円増
公営住宅等ストック総合改善事業国庫補助金	4 7 4 万 4, 0 0 0 円増
◎府支出金	
子どものための教育・保育給付費府負担金	△ 3, 0 2 4 万 4, 0 0 0 円減
京都府市町村未来づくり交付金	3, 6 8 5 万 1, 0 0 0 円増
老人医療助成事業費府補助金	△ 9 8 1 万 1, 0 0 0 円減
「もうひとつの京都」ステップアップ推進事業費交付金	1 3 万 8, 0 0 0 円
府民税徴収委託金	6 5 7 万 0, 0 0 0 円増
◎財産収入	
基金利子	1 6 3 万 0, 0 0 0 円増
土地売却収入	△ 1 億 1, 5 2 4 万 2, 0 0 0 円減
◎繰入金	
財政調整基金繰入金	△ 5 億 3, 8 4 7 万 7, 0 0 0 円減
公共施設等整備基金繰入金	△ 2 億 1, 0 0 0 万 0, 0 0 0 円減
◎諸収入	
延滞金	1, 0 6 0 万 0, 0 0 0 円増
広域連合京都地方税機構人件費負担金	7 7 4 万 0, 0 0 0 円増
◎市債	
防犯灯整備事業債	△ 5, 9 5 0 万 0, 0 0 0 円減
道路新設改良事業債	1, 0 6 0 万 0, 0 0 0 円増
市営住宅改修事業債	△ 1, 6 4 0 万 0, 0 0 0 円皆減
農林水産業施設災害復旧事業債	2 0 万 0, 0 0 0 円増
公共土木施設災害復旧事業債	9 9 0 万 0, 0 0 0 円増

【主な歳出】

◎総務費

循環型社会推進基金元金積立金	5 5 8 万 0 , 0 0 0 円増
土地開発基金保有土地購入費（財産管理事務事業費）	△ 1 億 1 , 5 2 4 万 2 , 0 0 0 円皆減
コミュニティバス運行負担金	△ 1 , 4 0 0 万 0 , 0 0 0 円減
防犯灯LED照明導入委託料	△ 4 , 7 9 0 万 0 , 0 0 0 円減
城山台地内集会所建設事業費	△ 3 , 8 0 0 万 0 , 0 0 0 円減

◎民生費

子育て支援医療費助成事業費	△ 1 , 8 3 4 万 4 , 0 0 0 円減
老人医療助成事業費	△ 2 , 3 2 0 万 3 , 0 0 0 円減
木津老人福祉センター改修工事費	△ 1 , 0 0 0 万 0 , 0 0 0 円減
介護保険特別会計繰出金	△ 3 , 3 0 8 万 6 , 0 0 0 円減
特定教育・保育施設運営補助金	△ 5 , 3 0 0 万 0 , 0 0 0 円減
施設型給付地域型保育給付事業費	△ 5 , 5 2 0 万 0 , 0 0 0 円減
生活保護扶助費	△ 7 , 8 0 0 万 0 , 0 0 0 円減

◎衛生費

相楽郡西部塵埃処理組合負担金	△ 4 , 0 2 0 万 0 , 0 0 0 円減
----------------	----------------------------

◎農林水産業費

木津かんがい排水事業費	△ 8 5 0 万 0 , 0 0 0 円減
多面的機能支払交付金事業費	△ 5 0 3 万 3 , 0 0 0 円減

◎商工費

企業立地促進事業費助成金	△ 2 1 0 万 0 , 0 0 0 円減
商工業振興事業費	△ 4 9 1 万 9 , 0 0 0 円減
木津川市納涼大会補助金	△ 3 3 0 万 0 , 0 0 0 円減

◎土木費

内垣外内田山線他道路改良事業費	5 , 0 3 1 万 4 , 0 0 0 円増
木津内田山線道路改良事業費	△ 8 1 0 万 0 , 0 0 0 円減
河川改修事業費	△ 2 , 0 7 0 万 0 , 0 0 0 円減

◎消防費

災害対策事業費	△ 3 6 0 万 0 , 0 0 0 円減
---------	------------------------

◎教育費

中学校費就学援助事業費	△ 1 , 0 3 1 万 5 , 0 0 0 円減
社会教育費施設管理事業費	△ 1 , 0 5 0 万 0 , 0 0 0 円減

◎災害復旧費

農地災害復旧事業費	△ 1 2 5 万 7 , 0 0 0 円減
農業用施設災害復旧事業費	△ 1 0 4 万 9 , 0 0 0 円減

科 目	款	項	目
所 事	記載例		
市 総 合 計 (基 本 計 の 位 置 付 け)	当該補正予算において、新たに予算事業名称を作成したものを「新規」とし、それ以外のものは、原則、「継続」としています。		
事 業 期 間	新規・継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府 市債 その他 一般財源
補 正 前			
補 正 額			
補 正 後			
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の使途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。		
主な特定財源			
政策を必要とする背景及び提案の経緯	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)		
市 民 参 加 の 状 況			
将来にわたる効果等			

科 目	款	総務費	項	総務管理費		目	財政管理費
所 管	総務部 財政課						
事 業	73 基金管理事業費						
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	550,808					522,008	28,800
補 正 額	7,904					7,904	
補 正 後	558,712					529,912	28,800
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【元金積立金】 財政調整基金:400千円増(11,442千円)、公共施設等整備基金:△498千円減(169,077千円)、準財産区等事業基金:160千円増(275,151千円)、ふるさと応援基金:772千円増(12,459千円)、循環型社会推進基金元金積立金:5,580千円増(52,336千円) 【利子積立金】 財政調整基金:320千円増(3,724千円)、減債基金:8千円皆増、土地改良事業基金:18千円皆増、公共施設等整備基金:288千円増(3,916千円)、森林公園施設整備基金:7千円皆増、農業振興関係基金:5千円皆増、清掃センター建設整備基金:262千円増(849千円)、ふるさと応援基金:5千円増(13千円)、合併算定替遞減対策基金:577千円皆増						
主な特定財源	市営墓地使用料:△138千円、家庭系可燃ごみ処理手数料:5,580千円、土地貸付収入:200千円、財政調整基金利子:320千円、減債基金利子:8千円、土地改良事業基金利子:18千円、公共施設等整備基金利子:288千円、森林公園施設整備基金利子:7千円、農業振興関係基金利子:5千円、清掃センター建設整備基金利子:262千円、ふるさと応援基金利子:5千円、合併算定替遞減対策基金利子:577千円、ふるさと寄附金:772千円						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	決算剰余金の基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。						
市 民 参 加 の 状 況							
将来にわたる効果等							

科 目	款	総務費	項	総務管理費		目	財産管理費
所 管	総務部 財政課						
事 業	81 財産管理事務事業費						
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	132,321					115,711	16,610
補 正 額	△ 119,342					△ 115,242	△ 4,100
補 正 後	12,979					469	12,510
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	落札手数料: △3,700千円減(41千円)、公共施設廃棄物収集運搬処分委託料: △100千円減(7,611千円)、市有地測量等委託料: △300千円減(584千円)、土地購入費: △115,242千円皆減						
主な特定財源	土地売却収入: △115,242千円						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市有財産を適正に管理する。合併等で生じた余裕施設等の洗い出し、有効活用の検討、未利用財産の処分を進め、財政基盤の強化に努める。						
市 民 参 加 の 状 況							
将来にわたる効果等	売却可能資産の洗い出しを進めるとともに、個々の財産の経過等を整理し、売却を進める。購入要望にも対応していく。また、売却機会の拡大を一層進める。						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	109	コミュニティバス運行事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	71,287			4,412		66,875
補 正 額	△ 14,000			444		△ 14,444
補 正 後	57,287			4,856		52,431
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	コミュニティバス運行負担金: △14,000千円減 (57,263千円)					
主な特定財源	京都府交通確保対策費府補助金: 444千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市内の交通空白地域にコミュニティバスを運行し、駅や公共施設などへの移動手段を確保し、市民が気軽に外出できるようにする。					
市 民 参 加 の 状 況	地域公共交通活性化協議会において、学識経験者・地域住民・運行事業者等の幅広い意見を踏まえ、コミュニティバスの運行形態を検討する。					
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通安全対策費
所 管	総務部 総務課					
事 業	161	防犯灯整備事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	276,142				191,400	84,742
補 正 額	△ 48,900			8,200	△ 59,500	2,400
補 正 後	227,242			8,200	131,900	87,142
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	光熱水費：△700千円減(57,620千円)、修繕料：△300千円減(4,812千円)、LED照明導入委託料：△47,900千円減(164,777千円)					
主な特定財源	京都府市町村未来づくり交付金：8,200千円、防犯灯整備事業債：△59,500千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	夜間の街を明るくすることにより、犯罪を防止し、安全な市民生活に資する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3343 自治振興事業費					
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】 市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	274,087					126,512 147,575
補 正 額	△ 40,400					△ 40,400
補 正 後	233,687					126,512 107,175
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【城山台地内集会所建設事業】 工事監理委託料:△5,600千円減(11,364千円)、集会所建設工事費:△30,300千円減(191,867千円)、施設用備品購入費:△2,100千円減(1,290千円) 【コミュニティ活動の促進】 集会所整備等事業補助金:△2,300千円減(2,700千円)、地域活動支援交付金:△100千円減(14,182千円)					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市民が地域活動に積極的にに関わり、自ら地域の多様化、複雑化、高度化する地域課題を解決し、地域に愛着を持って暮らせるまちづくりに取り組むために支援を行う。					
市 民 参 加 の 状 況	地域住民の自治活動の円滑な推進に資することを目的として、市内に行政地域を設定し、地域長・副地域長を委嘱し、地元地域との連携を図る。					
将来にわたる効果等	市民が地域活動に積極的にに関わり、地域に愛着を持ち、安心して暮らせるまちづくりの実現を図る。					

科 目	款	民生費	項	社会福祉費		目	福祉医療費
所 管	市民部 国保年金課						
事 業	641 子育て支援医療費助成事業費						
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 とともに支え合う地域福祉の充実						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	352,658			89,858			262,800
補 正 額	△ 18,344			4,031			△ 22,375
補 正 後	334,314			93,889			240,425
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	通信運搬費：△140千円減(375千円)、審査支払手数料：△85千円減(10,059千円)、子育て支援医療費：△18,119千円減(323,692千円)						
主な特定財源	子育て支援医療費助成事業費府補助金：4,031千円						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	乳幼児、児童および生徒の健康の保持と保健の向上のため、医療費の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。						
市 民 参 加 の 状 況							
将来にわたる効果等							

科 目	款	民生費	項	社会福祉費		目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課						
事 業	865	障害福祉サービス事業費					
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 とともに支え合う地域福祉の充実						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,185,356		591,576	295,788			297,992
補 正 額	△ 13,222		△ 6,612	△ 3,306			△ 3,304
補 正 後	1,172,134		584,964	292,482			294,688
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	障害福祉サービス費：△13,222千円減(1,169,931千円)						
主な特定財源	障害者自立支援給付費国庫負担金：△6,522千円、障害者医療費国庫負担金：△90千円、障害者自立支援給付費府負担金：△3,261千円、障害者医療費府負担金：△45千円						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき障害福祉サービスを提供する。また、平成25年4月から、「制度の谷間」を埋めるべく、障がい者の範囲に難病等が加えられた。						
市 民 参 加 の 状 況							
将来にわたる効果等							

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人医療費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	957	老人医療助成事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 とともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	88,288			41,812		46,476
補 正 額	△ 23,203			△ 9,756		△ 13,447
補 正 後	65,085			32,056		33,029
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	通信運搬費:△200千円減(613千円)、審査支払手数料:△700千円減(2,152千円)、発送業務等委託料:△200千円減(942千円)、老人医療給付費:△22,103千円減(58,402千円)					
主な特定財源	老人医療助成事業費府補助金:△9,811千円、老人医療助成事業施行事務費府補助金:55千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	老人の健康の保持と保健の向上に寄与するため、医療費(保険診療分)の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費
所 管	健康福祉部 高齢介護課					
事 業	965	木津老人福祉センター運営事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 とともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	68,121				60,800	7,321
補 正 額	△ 10,000				△ 13,300	3,300
補 正 後	58,121				47,500	10,621
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	老人福祉センター改修工事費：△10,000千円減(48,493千円)					
主な特定財源	老人福祉センター改修事業債：△13,300千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	社会福祉事業、ボランティア事業の拠点として施設を運営する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	介護保険費
所 管	健康福祉部 高齢介護課					
事 業	993	介護保険特別会計繰出事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 とともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	670,362		3,936	1,968		664,458
補 正 額	△ 33,086		△ 105	△ 52		△ 32,929
補 正 後	637,276		3,831	1,916		631,529
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	介護保険特別会計繰出金: △33,086千円減(637,276千円) 【内訳】 介護給付費分△21,247千円減 地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業)分△1,628千円減 低所得者保険料軽減分△211千円減 その他分△10,000千円減					
主な特定財源	低所得者保険料軽減国庫負担金: △105千円、低所得者保険料軽減府負担金: △52千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	介護保険特別会計への繰出金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費		目	児童福祉施設費
所 管	健康福祉部 こども宝課						
事 業	1117 保育所運営事務事業費						
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	668,778		160	8,767		364,333	295,518
補 正 額	△ 14,600		△ 100	△ 760		84	△ 13,824
補 正 後	654,178		60	8,007		364,417	281,694
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	保育所嘱託医報酬:△100千円減(2,799千円)、保育所嘱託歯科医報酬:△100千円減(2,799千円)、臨時職員賃金:△8,900千円減(261,654千円)、健康診断委託料:△800千円減(712千円)、派遣保育士委託料:△4,400千円減(9,501千円)、衛生管理委託料:△100千円減(315千円)、補足給付補助金:△200千円減(280千円)						
主な特定財源	保育所保育料(現年度分):102千円、日本スポーツ振興センター保護者負担金:△18千円、子ども・子育て支援事業国庫交付金:△100千円、子ども・子育て支援事業府交付金:△100千円、第3子以降保育料免除事業府補助金:△1,160千円、京都府市町村未来づくり交付金:500千円						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	保育需要に対応した保育園運営及び施設管理を行う。						
市 民 参 加 の 状 況							
将来にわたる効果等							

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	3696	特定教育・保育施設運営補助事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間	平成29年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	128,368		19,793	29,206		79,369
補 正 額	△ 53,000		△ 2,822	△ 8,309		△ 41,869
補 正 後	75,368		16,971	20,897		37,500
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	特定教育・保育施設運営補助金: △53,000千円減 (75,368千円)					
主な特定財源	子ども・子育て支援事業国庫交付金: △2,549千円、保育対策総合支援事業費国庫補助金: △273千円、地域共生社会実現サポート事業府補助金: △5,760千円、子ども・子育て支援事業府交付金: △2,549千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	子ども子育て支援事業の推進を目的に、民間保育所等へ補助を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	3697	施設型給付地域型保育給付事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間	平成29年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	1,172,575		402,598	245,270		89,786 434,921
補 正 額	△ 55,200		△ 18,826	△ 32,563		207 △ 4,018
補 正 後	1,117,375		383,772	212,707		89,993 430,903
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	兜台保育園入所児童委託料: △2,900千円減(122,838千円) 愛光こども園施設型給付費: △7,100千円減(79,212千円)、なごみこども園施設型給付費: △200千円減(190,250千円)、愛光みのりこども園施設型給付費: △100千円減(126,878千円)、梅美台こども園施設型給付費: △22,200千円減(141,948千円)、藍咲学園施設型給付費: △20,100千円減(169,253千円)、家庭的保育給付費: △2,600千円減(4,565千円)					
主な特定財源	保育所保育料(現年度分): 207千円、子どものための教育・保育給付費国庫負担金: △18,826千円、子どものための教育・保育給付費府負担金: △30,244千円、第3子以降保育料免除事業府補助金: △2,319千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されることを目的として、民間保育所・認定こども園・保護者等への給付を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	生活保護費	目	生活保護扶助費
所 管	健康福祉部 くらしサポート課					
事 業	2774 生活保護費支給事業費					
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 とともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	895,390		671,542	15,650		208,198
補 正 額	△ 78,000		△ 58,500			△ 19,500
補 正 後	817,390		613,042	15,650		188,698
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	生活保護扶助費：△78,000千円減(817,390千円)					
主な特定財源	生活保護費国庫負担金：△58,500千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	生活困窮者に対し等しく最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	市民部 まち美化推進課					
事 業	1469	ごみ処理事業費				
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	6章2 【環境と調和した持続可能なまちの創造】 環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	994,612					60,538 934,074
補 正 額	△ 49,100					3,132 △ 52,232
補 正 後	945,512					63,670 881,842
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	可燃ごみ収集運搬委託料: △100千円減(259,907千円)、不燃ごみ等収集運搬委託料: △600千円減(198,612千円)、不燃残渣運搬委託料: △100千円減(399千円)、不燃残渣埋立処分委託料: △100千円減(3,173千円)、不燃ごみ等中間処理委託料: △8,000千円減(141,368千円)、相楽郡西部塵埃処理組合負担金: △40,200千円減(299,165千円)					
主な特定財源	特別ごみ収集委託料:212千円、犬・猫死体引取手数料:21千円、許可・更新手数料: △22千円、不燃物特別処理手数料:65千円、廃棄物処理引取金:2,856千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	家庭から排出される一般廃棄物の収集・運搬・再生・処分等を行い、生活環境の清潔保持や快適な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	市民部 まち美化推進課					
事 業	1473	資源ごみ・リサイクル・減量化事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	6章2 【環境と調和した持続可能なまちの創造】 環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	61,036			10,500		5,023 45,513
補 正 額	△ 10,175			△ 1,317		691 △ 9,549
補 正 後	50,861			9,183		5,714 35,964
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	廃棄物減量等推進審議会委員報酬:△200千円減(485千円)、消耗品費:△2,700千円減(24,583千円)、印刷製本費:△800千円減(438千円)、販売手数料:△800千円減(1,141千円)、配送委託料:△600千円減(1,840千円)、機械器具購入費:△875千円皆減、古紙回収補助金:△1,500千円減(11,500千円)、木津川市エコ生活応援補助金:△1,700千円減(9,900千円)、ごみ収集拠点設置等補助金:△1,000千円減(350千円)					
主な特定財源	廃家電収集運搬手数料:△3千円、雨水貯留施設設置事業費府補助金:△146千円、家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費府補助金:△1,171千円、廃棄物処理引取金:694千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	古紙、容器包装廃棄物等を再資源化することにより、ごみの減量化及び処理コスト削減、資源としての有効利用促進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3434	内垣外内田山線他道路改良事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	86,152		42,020		30,900	10,000 3,232
補 正 額	50,314		18,339		15,200	△ 10,000 26,775
補 正 後	136,466		60,359		46,100	30,007
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	道路新設改良工事費:50,314千円増(118,614千円)					
主な特定財源	道路新設改良事業費国庫補助金:18,339千円、道路新設改良事業債:15,200千円、公共施設等整備基金繰入金:△10,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	木津中央地区の街びらきにあわせて、既設市道の道路拡幅、歩道のバリアフリー整備等を行うことにより、木津駅周辺の公共交通のネットワーク形成を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	河川費		目	河川新設改良費
所 管	建設部 建設課						
事 業	1821 河川改修事業費						
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	55,000				33,300	15,000	6,700
補 正 額	△ 20,700			3,700	△ 11,500	△ 15,000	2,100
補 正 後	34,300			3,700	21,800		8,800
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	測量・設計委託料: △7,800千円減(8,200千円)、土地賃借料: △500千円減(1,500千円)、河川改修工事費: △12,400千円減(24,600千円)						
主な特定財源	京都市府市町村未来づくり交付金:3,700千円、河川改修事業債: △11,500千円、公共施設等整備基金繰入金: △15,000千円						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	河川流域内住民の安全と財産の保全のため、河川改修事業を行う。						
市 民 参 加 の 状 況							
将来にわたる効果等							

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3334 就学援助事業費					
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	52,318		1,324			50,994
補 正 額	△ 10,315		△ 358			△ 9,957
補 正 後	42,003		966			41,037
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	要保護・準要保護生徒援助費：△9,650千円減(40,600千円)、特別支援教育就学奨励費：△665千円減(1,403千円)					
主な特定財源	要保護児童生徒援助費国庫補助金：△89千円、特別支援教育就学奨励費国庫補助金：△237千円、被災児童生徒就学支援等事業費補助金：△32千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	平等に教育の機会を与えるため、経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級在籍生徒の保護者を援助する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	社会教育費		目	社会教育総務費
所 管	教育部 社会教育課						
事 業	3627	施設管理事業費					
市 総 合 計 画 （ 基 本 計 画 ） の 位 置 付 け	4章3 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 生涯にわたる学習機会の充実						
事 業 期 間				新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	92,449				41,200	2,303	48,946
補 正 額	△ 10,500			6,700	△ 11,600	△ 627	△ 4,973
補 正 後	81,949			6,700	29,600	1,676	43,973
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【南加茂台公民館改修事業】 公民館改修工事費：△8,500千円減(46,500千円) 【社会教育施設環境整備】 市民テニスコート改修工事費：△1,300千円減(8,952千円)、舞台設備等改修工事費：△700千円減(3,955千円)						
主な特定財源	京都市府市町村未来づくり交付金：6,700千円、青少年育成施設使用料：△627千円、社会教育施設改修事業債：△11,600千円						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	生涯学習の充実と施設環境の整備を図るため、社会教育施設の管理等を行う。						
市 民 参 加 の 状 況	施設環境の整備を図ることにより、利用者増につながる。						
将来にわたる効果等	施設の維持管理・改修を行うことにより、施設の安全面を確保することができる。						

平成30年度 一般会計補正予算第6号 繰越明許費補正の概要

1. 追加

(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	財 源 内 訳					区 分	金 額	理由	担 当 課
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源				
2 総務費	1 総務管理費	10 諸費	城山台地内集会所建設事業	69,318					69,318	12 役務費	105	〔城山台一丁目・六丁目集会所建設事業〕 工事に必要となる鉄鋼等建築資材が不足していたことから、その調達に不測の時間を要し、予定していた工程を見直す必要が生じたことにより、年度内の完了が困難となった。 【完了予定】平成31年5月末	総務課
										13 委託料	11,308		
										15 工事請負費	57,905		
7 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路新設改良費	道路新設改良事業	9,000					9,000	15 工事請負費	9,000	〔市道加1－1号線交差点改良事業〕 国道163号海住山寺口交差点改良工事に伴う接合部分の改良工事について、京都府の工事進捗に合わせて施工する必要があるため。 【完了予定】平成31年6月末	建設課
7 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路新設改良費	内垣外内田山線他道路改良事業	89,558	39,875		29,400		20,283	15 工事請負費	89,558	計画に関する諸条件(通行規制期間)の地元調整に不測の期間を要したこと、また平成30年度国の第2次補正予算による交付金を活用して事業の進捗を図るため。 【特定財源】道路新設改良事業費国庫補助金:39,875千円、道路新設改良事業債:29,400千円 【完了予定】平成32年3月末	建設課
7 土木費	2 道路橋りょう費	4 橋りょう維持費	橋りょう長寿命化改修事業	30,465	16,520		7,200		6,745	13 委託料	24,465	〔橋りょう補修設計費〕 関係機関(河川管理者等)との調整に不測の日数を要したため。 ＊橋りょう点検修繕調査委託料:24,465千円(大阪橋、小寺橋、大正橋、志天北橋、志天南橋) 【特定財源】道路橋りょう点検修繕事業費国庫補助金:13,420千円、橋りょう改修事業債:7,200千円 【完了予定】平成31年9月末	管理課
										15 工事請負費	6,000		

1. 追加

【参 考】
(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	財 源 内 訳					区 分	金 額	理由	担 当 課
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源				
9 教育費	5 社会教育費	5 文化財保護費	指定等文化財修理等補助金	2,941					2,941	19 負担金、補助及び交付金	2,941	[指定等文化財保全費補助金(特別名勝及び史跡浄瑠璃寺庭園整備)] 大阪北部地震及び台風21号による被害が発生し、近隣地域で甚大な被害が集中したことから、工事作業員の確保や資材の入手が困難になるなど、不測の事態が生じた。庭園修理事業として最終年度にあたっていたことから、事業報告書作成業務に支障をきたし、遅延せざるを得なくなったため。 ＊指定等文化財保全費補助金:2,500千円 【完了予定】 平成31年5月末 [指定等文化財災害復旧費補助金(府暫定登録文化財西明寺本堂瓦修繕、府登録文化財松尾神社拝殿漆喰補修及び倒木撤去)] 京都府下で多数の台風被害が発生したことから、業者を確保するのが困難であったため。 ＊指定等文化財災害復旧費補助金:441千円 【完了予定】 平成31年5月末	文化財保護課
				201,282	56,395		36,600		108,287		201,282		

款	項	目	事業名	繰越額	財 源 内 訳					区 分	金 額	理由	担 当 課
					国庫支出金	府支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源				
2 総務費	1 総務管理費	11 電子計算費	基幹業務システム改修事業	(16,201)	(321)				(15,880)	13 委託料	(16,201)	〔介護保険システム改修〕 平成30年度国の補正予算(第2号)に伴う低所得者の第1号保険料軽減強化に向けたシステム改修について、契約締結に伴い減額するもの。 ＊電算システム変更委託料:151千円 【特定財源】 介護保険事業費国庫補助金:150千円 【完了予定】 平成31年4月末	学研企画課
				16,030	150				15,880		16,030	〔基幹業務支援システム改修(改元対応)〕 新元号の公表時期が平成31年4月となることが見込まれることから、年度内での完了が困難となったため。 ＊電算システム変更委託料:589千円 【完了予定】 平成31年4月末	
												〔地図(固定資産税)システム導入〕 導入予定システムの開発遅延や基幹業務支援システムとの連携に日数を要するなど、年度内での完了が困難となったため。 ＊電算システム等委託料:15,290千円 【完了予定】 平成31年6月末	
				(16,201)	(321)				(15,880)		(16,201)		
				16,030	150				15,880		16,030		